令和2年10月27日 公告

佃第1抽水所ポンプ設備工事

1 設計図書の一部に表記誤りがありました。下記正誤表をご確認ください。

訂正箇所	誤	正
特記仕様書 P18	第39条 1 止水用角落し1仕様 (2)仕 様 OP-4.935m ~ OP+5.5m(沈砂池水路底~ 浸水予防高) (3)設計水深 前面 10.435 m 後面(作業側) 0.0m	第39条 1 止水用角落し1仕様 (2)仕 様 OP-4.935m ~ OP-2.735m(沈砂池水路底 ~角落し上端) (3)設計水深 前面 2.2 m 後面(作業側) 0.0m

- (2) 概略寸法 W1,450mm×H4,000mm
- (3)目幅 50mm
- (4)取付角度 75°
- (5)材質 SS400
- (6) 製作数 2組
- 2 バースクリーンは、平鋼を等間隔に保つように組立てる。受桁は、形鋼で支持し、コンクリート構造物に基礎ボルトで強固に取付ける。
- 3 バースクリーンは、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。
- 第37条 仮設ポンプ開口蓋の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 仮設ポンプ開口蓋仕様
 - (1)形 式 鋼板製蓋 (SS400)
 - (2) 概略寸法 W840mm×L1,600mm
 - (3) 製作数 5枚
 - 2 仮設ポンプ設置に伴い、既設の水路蓋 2 (FRP 複合板蓋)を一時撤去する。なお、仮設汚水送水管、仮設雨水排水管及び仮設水位計用防波管が貫通する 5 箇所について、仮設ポンプ開口蓋 (SS400) に取替る。仮設工事終了後、水路蓋 2 を元に戻す。
 - 3 仮設ポンプ開口蓋は、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。
- 第38条 仮設ポンプ用吊上げ装置の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 仮設ポンプ用吊上げ装置仕様
 - (1)形 式 手動吊上げ装置
 - (2) 定格荷重 汚水ポンプ用2.0t、雨水ポンプ用2.0t
 - (3) 揚 程 6.5m
 - (4) 製作数 1組
 - 2 仮設ポンプ用吊上げ装置は、りん酸塩系さび止め塗料2回塗を施す。
- 第39条 止水用角落し1の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 止水用角落し1仕様
 - (1)形 式 鋼板製止水板 (SS400)

誤

- (2) 仕 様 OP-4.935m ~ OP+**5.5**m (沈砂池水路底**~浸水予防高**)
- (3) 設計水深 前面 **10.435**m 後面(作業側) 0.0m
- (4) たわみ 1/600以下
- (5) 製作数 2組(沈砂池後方)
- 2 止水用角落し1は、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。

- (2) 概略寸法 W1,450mm×H4,000mm
- (3)目幅 50mm
- (4)取付角度 75°
- (5)材質 SS400
- (6) 製作数 2組
- 2 バースクリーンは、平鋼を等間隔に保つように組立てる。受桁は、形鋼で支持し、コンクリート構造物に基礎ボルトで強固に取付ける。
- 3 バースクリーンは、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。
- 第37条 仮設ポンプ開口蓋の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 仮設ポンプ開口蓋仕様
 - (1)形 式 鋼板製蓋 (SS400)
 - (2) 概略寸法 W840mm×L1,600mm
 - (3) 製作数 5枚
 - 2 仮設ポンプ設置に伴い、既設の水路蓋 2 (FRP 複合板蓋)を一時撤去する。なお、仮設汚水送水管、仮設雨水排水管及び仮設水位計用防波管が貫通する 5 箇所について、仮設ポンプ開口蓋 (SS400) に取替る。仮設工事終了後、水路蓋 2 を元に戻す。
 - 3 仮設ポンプ開口蓋は、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。
- 第38条 仮設ポンプ用吊上げ装置の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 仮設ポンプ用吊上げ装置仕様
 - (1)形 式 手動吊上げ装置
 - (2) 定格荷重 汚水ポンプ用2.0t、雨水ポンプ用2.0t
 - (3) 揚 程 6.5m
 - (4) 製作数 1組
 - 2 仮設ポンプ用吊上げ装置は、りん酸塩系さび止め塗料2回塗を施す。
- 第39条 止水用角落し1の構造概要は、次のとおりとする。
 - 1 止水用角落し1仕様
 - (1)形 式 鋼板製止水板 (SS400)

正

- (2) 仕 様 OP-4.935m ~ OP-2.735 m (沈砂池水路底~**角落し上端**)
- (3) 設計水深 前面 **2.2** m 後面(作業側) 0.0m
- (4) たわみ 1/600以下
- (5) 製作数 2組(沈砂池後方)
- 2 止水用角落し1は、ノンタールエポキシ樹脂系塗料2回塗を施す。